

報道関係 各位

## 川崎医療短期大学 令和3年度第2回 Web 公開講座

### 医療安全を学ぼう～ヒヤリ・ハット体験からの学び～

川崎医療短期大学では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため対面式による公開講座の開催を中止し、今年度は Web サイトを通じて同内容をオンデマンドで配信しています。第2回となる今回のテーマは、「医療安全を学ぼう～ヒヤリ・ハット体験からの学び～」です。

看護を実践するうえでの基本は、患者さんの生命と安全を守ることです。看護学生は臨地実習の中で患者さんと直接かかわる機会が多く、特に医療安全を学ぼううえで実習での体験は大きな意味をもちます。そこで今回は日常生活の援助において看護学生が経験しやすい看護場面での「ヒヤリ・ハット」事例を取り上げ、その要因と事故防止策についてお話します。

#### 医療におけるヒヤリ・ハットとは

ヒヤリとした体験  
ハットと気づいて大事には至らなかった体験

- \* 誤った医療行為などが  
**患者に実施される前に発見されたもの**
- \* 誤った医療行為などが実施されたが、結果的に  
**患者に影響を及ぼすに至らなかったもの**



配信期間： 2021年12月24日(金)～2022年3月31日(木)

テーマ： 医療安全を学ぼう～ヒヤリ・ハット体験からの学び～

講師： 川崎医療短期大学 看護科 教授 岡田みどり

対象： 中学生、高校生、大学生、一般、医療福祉従事者など興味のある方ならどなたでも

※事前申込不要、参加無料

<川崎医療短期大学 Web 公開講座ページ>

<http://j.kawasaki-m.ac.jp/kouza/20211222.php>

スマホ・PC 等からご覧いただけます。



<問合せ先>

川崎医療短期大学 事務室

TEL:086-464-1032

FAX:086-463-4339